

2020 年度データサイエンス副専攻 自己点検・評価資料

本学のデータサイエンス副専攻について、自己点検・評価の一環として次の分析を行った。

1. 副専攻科目の単位修得状況（対象：2021 年度春学期登録者ならびに登録解除者）

副専攻登録者の修了の妨げになり得る要因を早期に把握するため、2021 年度春学期副専攻登録者（2021/5/2 時点。2020 年度秋学期以前からの継続登録者を含む）について、単位修得状況（2021 年度春学期の履修中科目単位も、修得見込として含めた）を一覧に整理した。

2021 年度春学期登録者の単位修得状況について

- 必修科目「データ・サイエンス」について
3 年次でも、経済学部以外の学生は単位を修得できていない傾向が強いように見られる。ただし母数が少ない学部があるため、各学部の傾向までは把握できない。
- 基礎統計学科目について
2 年次も含めて、理工学部情報システム工学科は単位修得できている学生が多いが、その他学部は単位を修得できていない傾向が強い。
- 基礎プログラミング科目について
3 年次の経済学部生は他学部に比べて単位修得できていない傾向がある。
- 必修科目以外の合計単位数、修了について
3 年次の理工学部情報システム工学科生は修得単位数が多い傾向にある。

2. 学生生活アンケート質問「入学時に比べて、あなたの以下のような能力や知識はどのように変化しましたか。」の傾向分析

データサイエンス副専攻登録者の学修成果を測る 1 つの方法として、学生生活アンケートの以下の設問の回答結果を登録者と未登録者で比較した。

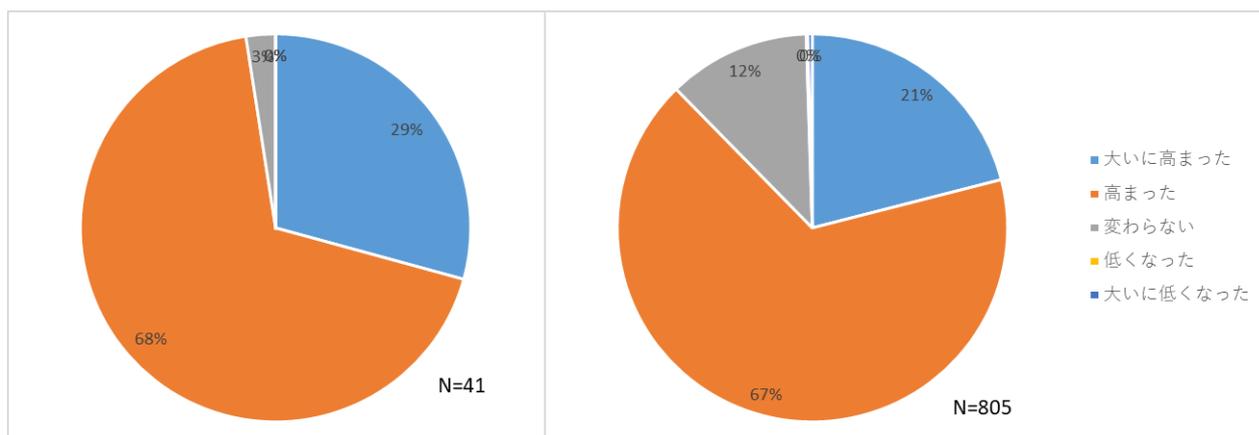
Q.入学時に比べて、あなたの以下のような能力や知識はどのように変化しましたか。

- 問題解決に必要な知識や情報を適切に収集し、活用する能力
- 物事や情報を分析し、その関係性や法則を適切に表現できる論理的思考力
- データを的確に整理・分析し、その傾向性などを表現できる数理能力

次ページに集計結果のグラフを示す。

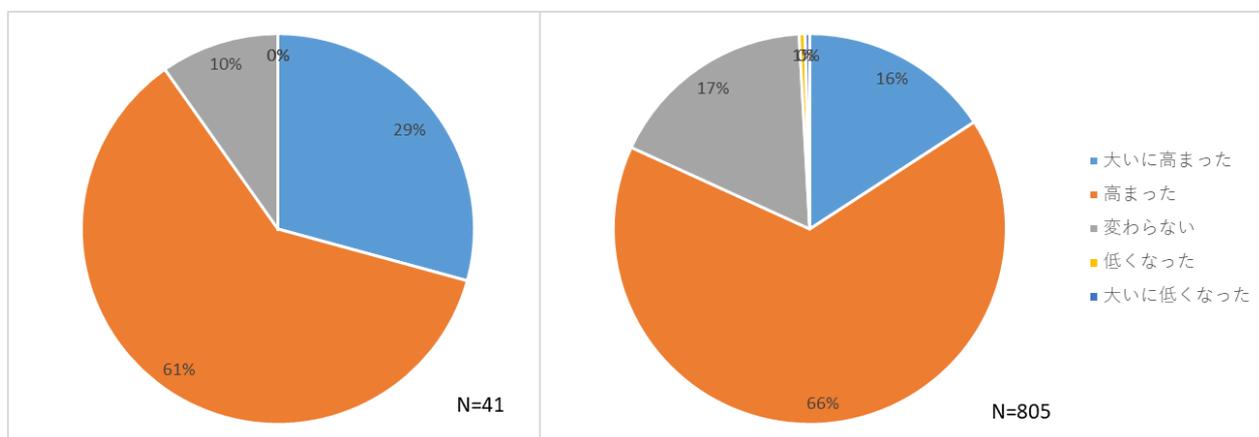
問題解決に必要な知識や情報を適切に収集し、活用する能力

(左：副専攻登録者 右：副専攻未登録者)



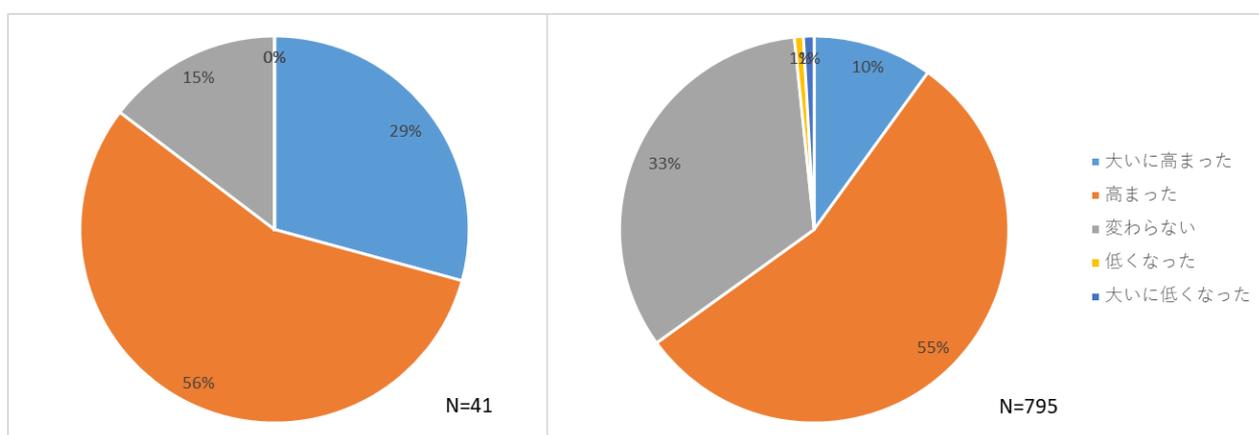
物事や情報を分析し、その関係性や法則を適切に表現できる論理的思考力

(左：副専攻登録者 右：副専攻未登録者)



データを的確に整理・分析し、その傾向性などを表現できる数理能力

(左：副専攻登録者 右：副専攻未登録者)



いずれの設問も副専攻登録者の方が「大いに高まった」「高まった」の割合が大きく、副専攻の学びが一定の影響を与えていることが推定される。

以上